



Kurashi-no
City & Field

消防服をアップサイクル！

民間2社と共創でSDGsに取り組みます！



横浜市消防局は、株式会社 Intersection（インターセクション）及び Mattrz 株式会社（マーズ）と協力し、廃棄する消防服をアウトドアアイテムにアップサイクルし、SDGs への貢献、及び火災予防を呼びかける“アップサイクルプロジェクト”※1を実施します。

※1 アップサイクルとは、本来は捨てられるはずの製品に新たな価値を与えて再生すること（創造的再利用）

経緯

消防局では、役目を終えた消防服約 **200 着（約 800kg）** を産業廃棄物として毎年廃棄しているため、**廃棄にかかる費用**や、**環境問題**の点で課題がありました。

このような、大量生産・大量消費、廃棄物の処分といった課題に対し、SDGs の観点から、ただ不要になったものを捨てるのではなく、新たな価値を加えて再利用するという**アップサイクル**の視点で、今回の取り組みを行うこととなりました。

バーナーシート



焚火バッグ



プロジェクトの詳細

本プロジェクトの詳細については、以下の URL からご確認ください。

【横浜市消防局ウェブページ（公民連携の取組）】

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/shobo/kominrenkei/kyoso_upcycle.html

SDGs（持続可能な開発目標）
達成への貢献に資する取組として
位置付けています

12 つくる責任つかう責任

使い終わった消防服をそのまま廃棄せず、新たな命を吹き込むことで、限りある資源を有効活用します。

15 陸の豊かさを守ろう

消防士が着用した消防服から生まれた製品を通じてキャンペーンの意識向上を図り、林野火災の減少につなげます。

お問合せ先

(本プロジェクトについて) 消防局企画課長	城田 裕司	Tel 045-334-6531
(消防服の取扱いについて) 消防局人事課長	吉岡 信也	Tel 045-334-6551